

救難ヘリコプター (UH - 60J) (空幕)



V - 107A 救難ヘリの後継機として 4 候補機種の中から選ばれた、米国シコルスキー社製の救難専用ヘリ H - 60A の航空自衛隊向けの改良型。

同機は、赤外線暗視装置、気象レーダーや精密な慣性航法装置を搭載しているほか、航続距離が長いので現有機より救難可能区域が広がって、ほぼ防空識別圏内をカバーでき、速度アップで遭難者を生存可能時間内に救助できる区域が広がる、などの特長がある。1 軸回転翼のため操縦性も良い。

[諸元]	
乗員	5 人
機体 (ローター部を含む)	
全長	15.65m
全幅	5.43m
全高	5.13m
ローター直径	16.36 m
全備重量	10.0 t
性能	
最大速度	265km / h
巡航速度	235km / h
実用上昇限度	4000m
航続距離	1,295km
[製作]	三菱重工業(株)、石川島播磨重工業(株)
[金額]	2 機 84 億円